



表 1 霧島山(新燃岳) 最近 1 年間の地震・微動回数(2006 年 7 月～2007 年 6 月)

2006～2007 年	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
地震回数	9	3	16	6	8	179	52	128	93	30	48	28
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

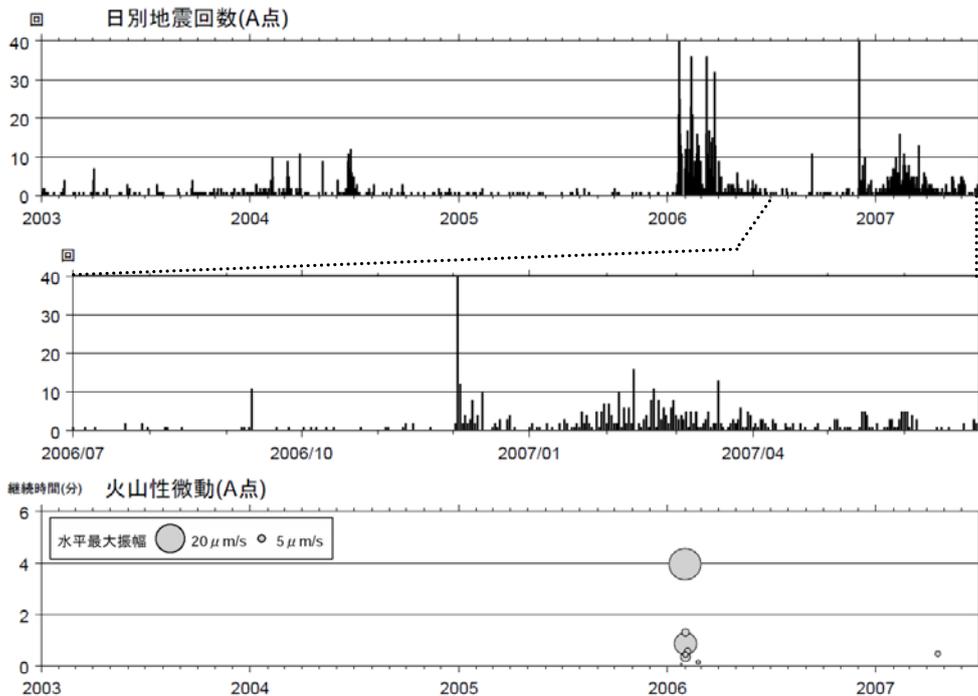


図 2 霧島山(新燃岳) 地震・微動活動経過図(2003 年 1 月～2007 年 6 月)  
 ・火山性地震の発生回数は 28 回(5 月 : 48 回)と、減少しました。  
 ・火山性微動は観測されませんでした。

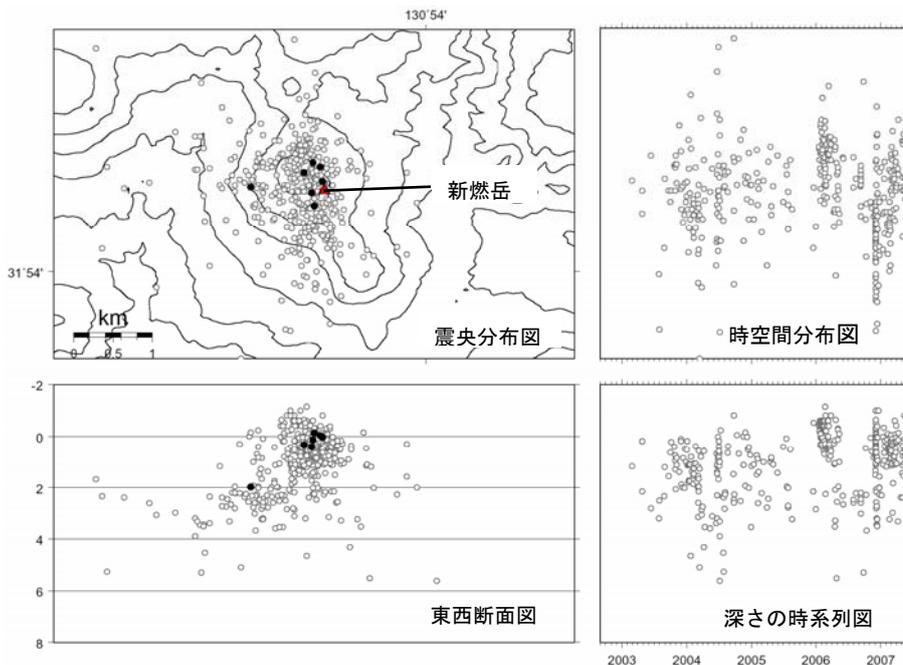


図 3※ 霧島山(新燃岳) 震源分布図(2002 年 9 月～2007 年 6 月)

新燃岳付近で発生した地震の震源は 7 個求まり、主に新燃岳火口付近の深さ 0 km 付近に分布しました。

※今期間の震源は黒丸で表示しています。

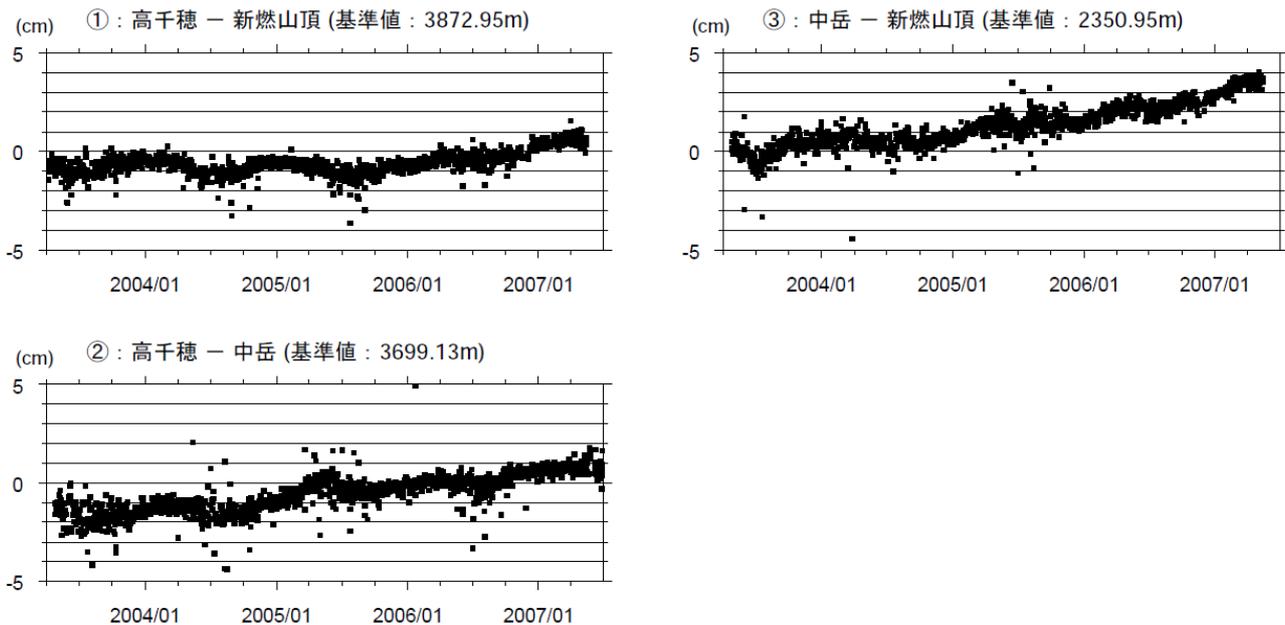


図4 霧島山(新燃岳) GPS 連続観測による基線長変化 (2003 年 4 月～2007 年 6 月)  
 ②高千穂-中岳および③中岳-新燃山頂では 2004 年終わり頃から伸びの傾向が見られ、  
 ①高千穂-新燃山頂でも 2006 年始め頃から伸びの傾向が見られるようになりました。こ  
 れは新燃岳のわずかな山体膨張を示していると考えられます。

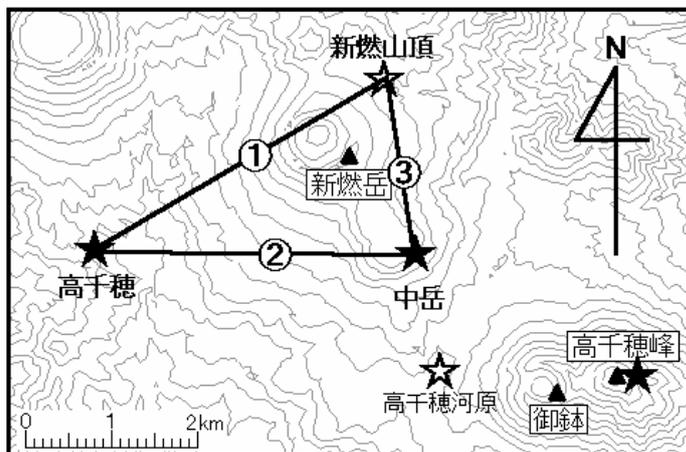


図5 霧島山(新燃岳) GPS 連続観測点と基線番号  
 新燃岳を囲んだ3観測点の基線による観測を行っています。  
 この基線は図4の①～③に対応しています。

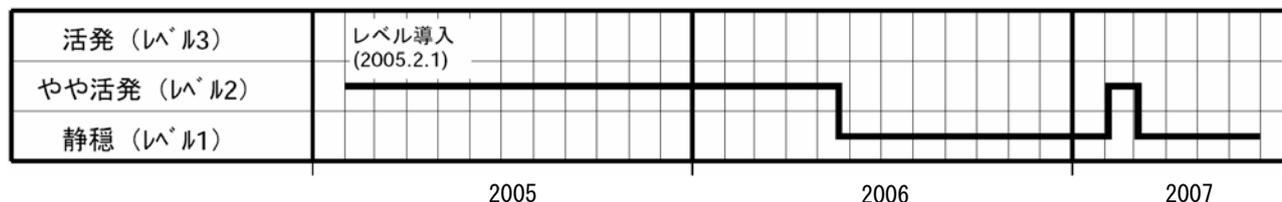
## 御鉢

### ○ 火山活動評価：静穏な状況（レベル1）

火山活動に変化はなく、静穏な状況で経過しました。

2007年3月5日以降、レベル1が継続しています。

火山活動度レベルの推移（御鉢）



### ○ 概況

#### ・地震、微動活動（表2、図6、図7）

火山性地震は2回（5月：7回）と少ない状態でした。振幅の小さな火山性微動を1回観測しました。

御鉢付近で発生した地震の震源は1個求まりました。震源は御鉢火口南の深さ約0 kmに位置しました。

#### ・噴気活動（図6）

監視カメラでは火口縁を超える噴気は観測されませんでした。

#### ・地殻変動（図8、図9、図10、図11）

GPS 連続観測による地殻変動観測では、火山活動に起因するとみられる変化はありませんでした。

表2 霧島山（御鉢） 最近1年間の地震・微動回数（2006年7月～2007年6月）

2006～2007年	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
地震回数	16	8	7	6	5	9	10	4	6	8	7	2
微動回数	0	0	0	0	0	1	12	3	8	0	0	1

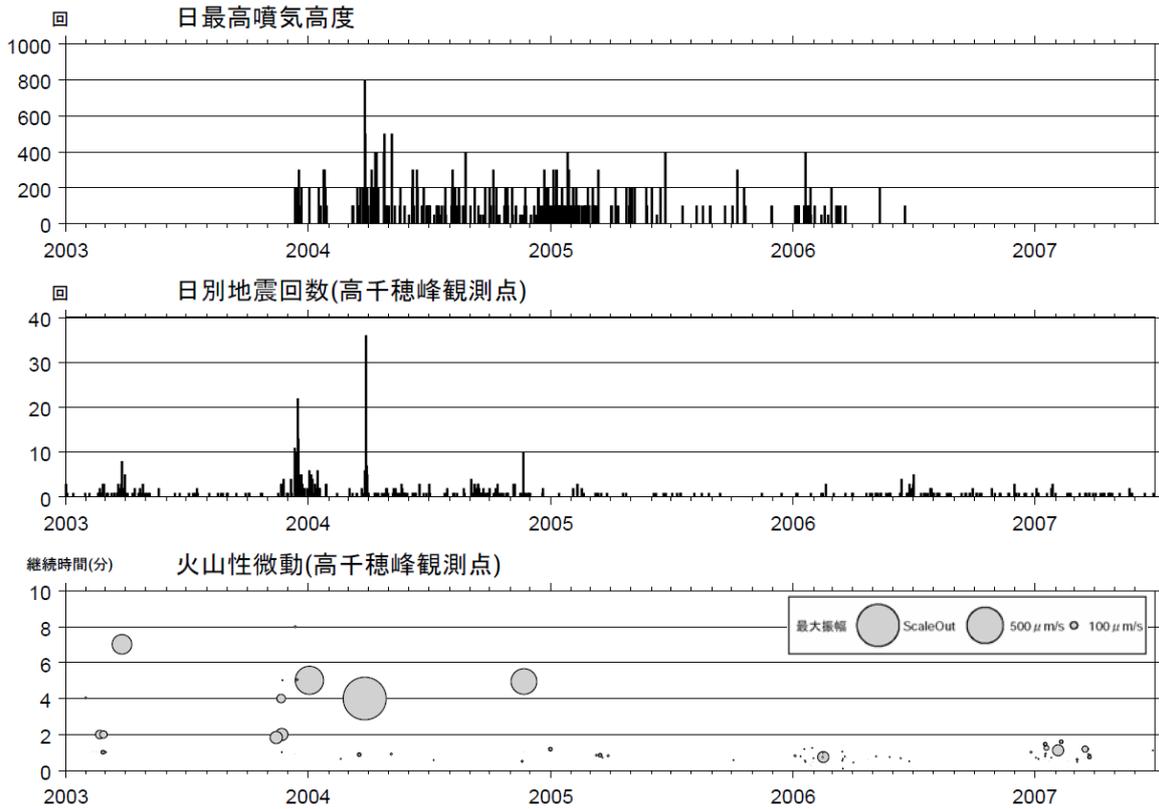


図6 霧島山(御鉢) 火山活動経過図(2003年1月～2007年6月)  
 ・監視カメラでは、火口縁を超える噴気は観測されませんでした。  
 ・火山性地震は少ない状態が続いています。  
 ・27日に振幅の小さな火山性微動を1回観測しました。

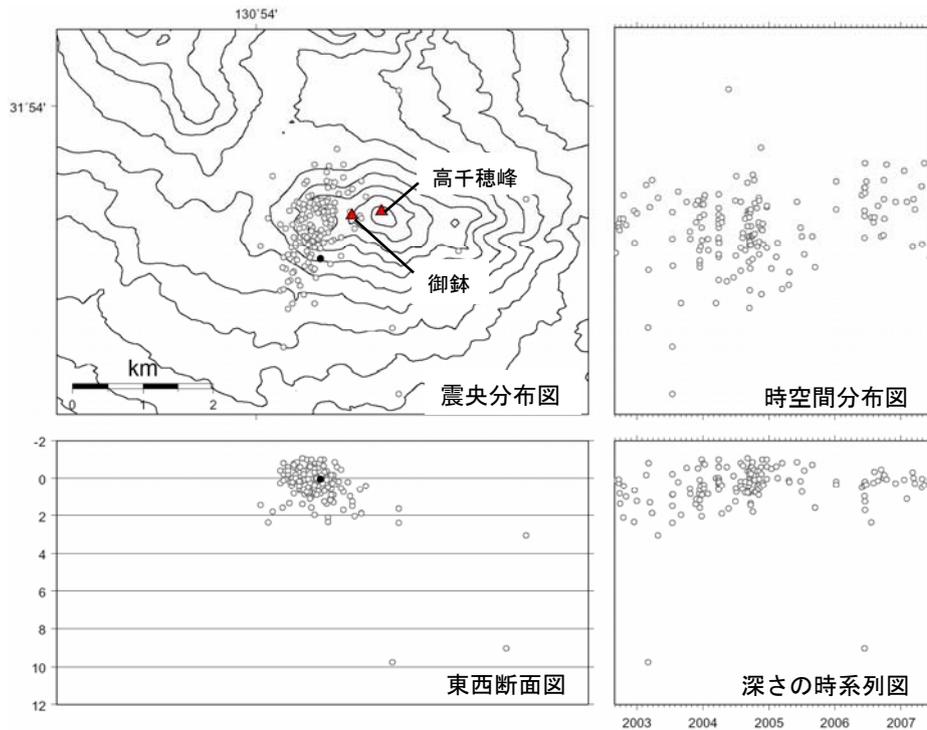


図7※ 霧島山(御鉢) 震源分布図(2002年9月～2007年6月)  
 御鉢付近で発生した地震の震源は1個求まりました。震源は御鉢火口南の深さ約0kmに位置しました。

※今期間の震源は黒丸で表示しています。

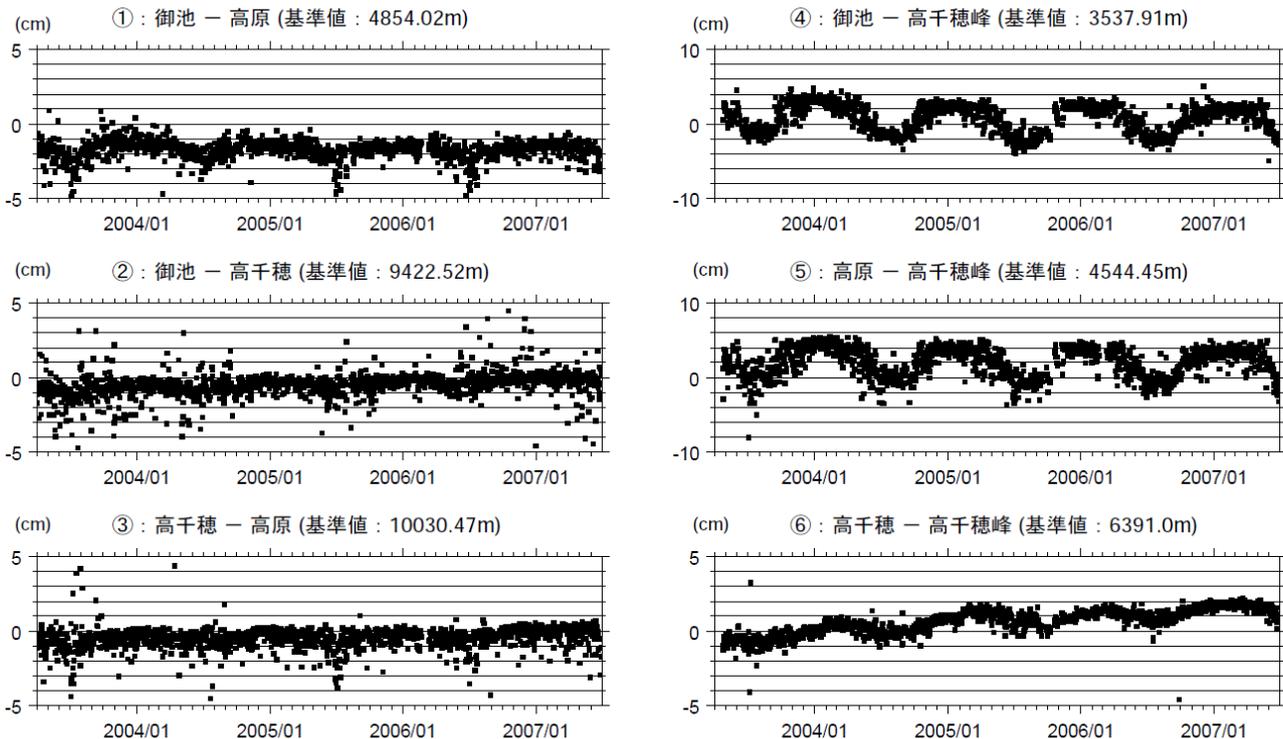


図 8 霧島山(御鉢) GPS 連続観測による基線長変化 (2003 年 4 月～2007 年 6 月)  
 各基線長には火山活動に起因するとみられる変化はありませんでした。

\*概ね 1 年周期の大きな変動は季節変化によるものです。これは観測点間の標高差が大きいほど顕著に現れます。

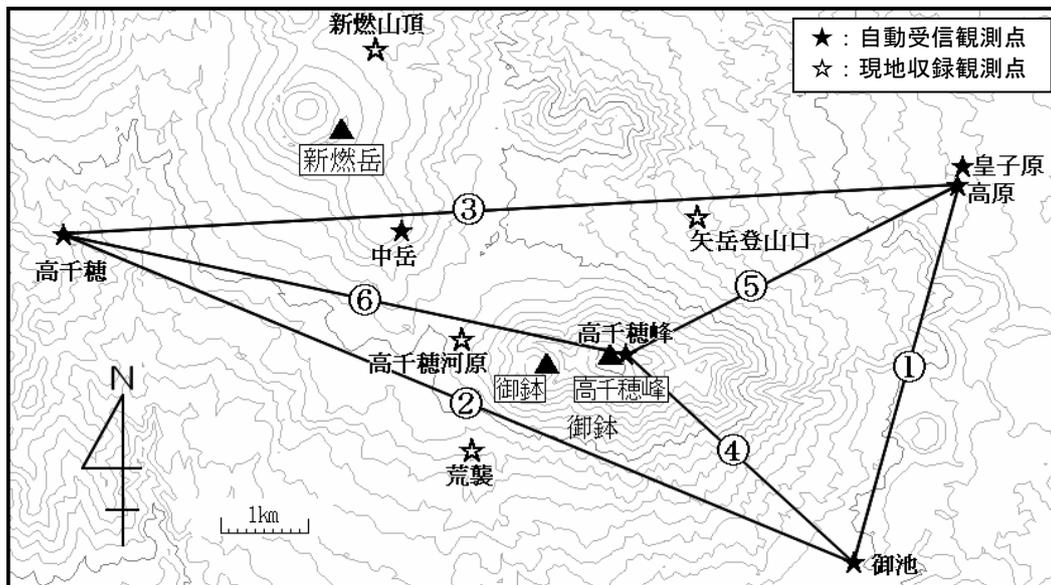


図 9 霧島山(御鉢) GPS 連続観測点と基線番号  
 御鉢を囲んだ観測点の基線による観測を行っています。この基線は図 8 の①～⑥に対応しています。

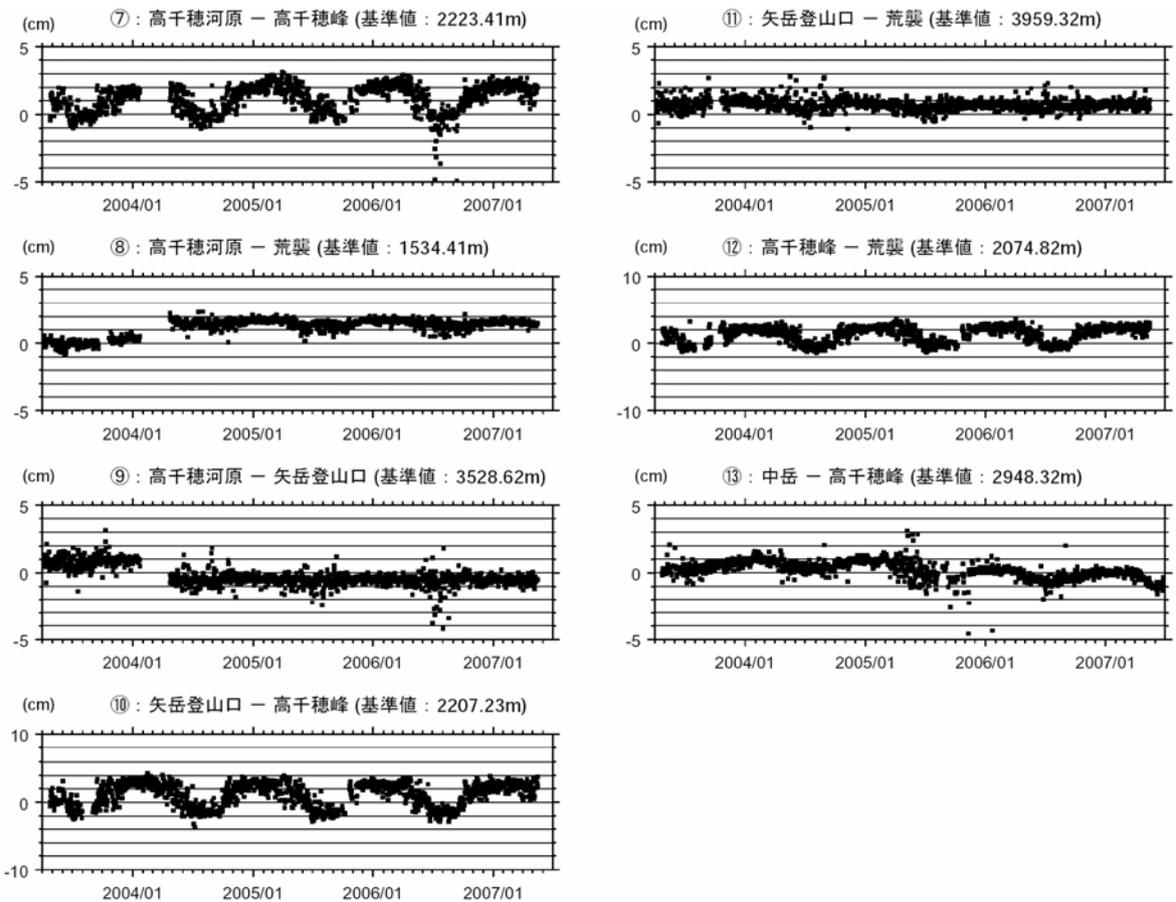


図 10 霧島山(御鉢) GPS 連続観測による基線長変化 (2003 年 4 月～2007 年 6 月)  
基線長グラフの空白部分は欠測。

\*概ね 1 年周期の大きな変動は季節変化によるものです。これは観測点間の標高差が大きいほど顕著に現れます。

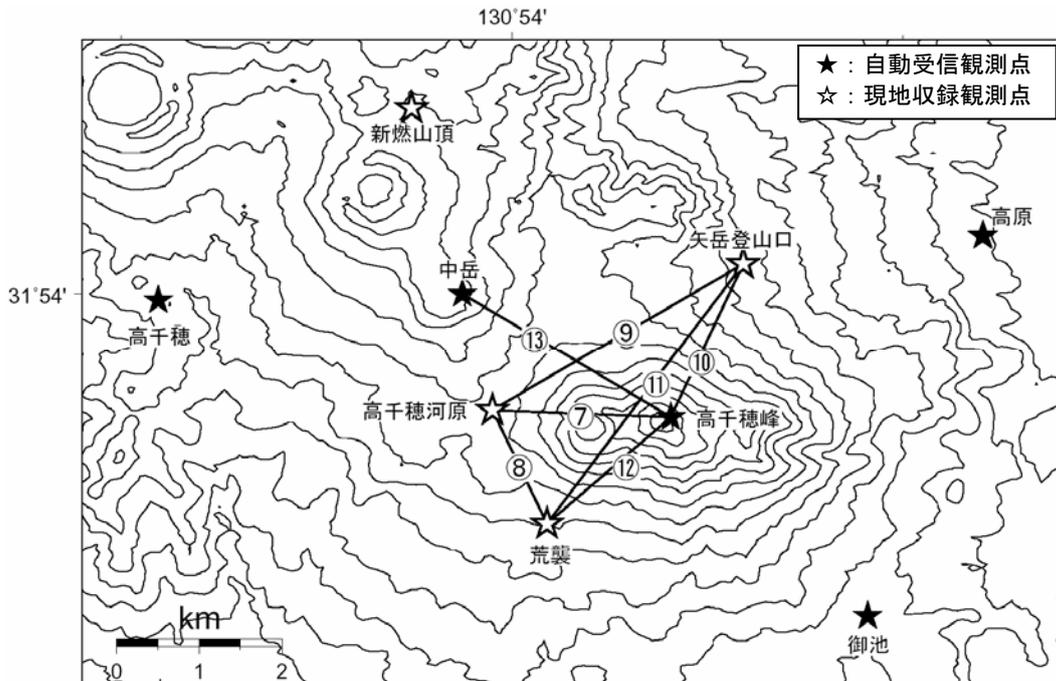


図 11 霧島山(御鉢) GPS 連続観測点と基線番号(現地収録観測点)  
御鉢を囲んだ観測点の基線による観測を行っています。この基線は図 10 の⑦～⑬に対応しています。